

11月8日はいい歯の日

はちまるにいまる

8020運動を 実践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいデンタルケアと青年期の予防が大切です。



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(京都府)

京都府歯科医師会「いい歯の日週間」記念行事のご案内

とき 11月5日(土) 午後1時～4時

ところ 京都府歯科医師会 口腔保健センター

京都市中京区西ノ京東桐尾町1番地(JR・地下鉄「二条」駅前)

問合せ 電話 075-812-8492 内容 パネル展示

歯によい食べ物コーナー
いれ歯のいろいろ展示 ほか

当日同時開催 府民公開講座

午後2時～3時30分(開場:12時30分) 定員300名(当日先着順)

「健康で幸せなシニアライフを送る食習慣」
～タニタ社員食堂を立ち上げた初代管理栄養士～
後藤 恭子氏 ※公演中の写真等の撮影はご遠慮ください。

「第12回歯やお口などを題材とした川柳コンテスト」結果発表

今年で第12回を迎えた京都府歯科医師会主催の「歯やお口などを題材とした川柳コンテスト」、今回も1,456句の応募をいただきました。力作ぞろいの中、厳正なる審査にて決定した結果を発表いたします。



一般部門

【最優秀賞】髪抜ける 歯が抜けるより ずっとマシ
(北海道 守谷一明さん)

【優秀賞】

- 白い歯が こぼれる笑顔のメダリスト (東京都 小畑和裕さん)
- 歯を磨き 伸びた気がする 生命線 (福岡県 柳本昭子さん)

小学生部門

【最優秀賞】じいちゃんの話 歯なしの話 おもしろい
(西宮市立小松小学校 木村怜香さん 4年)

【優秀賞】

- 金メダル ピカピカの歯で かじりたい (京都市立安井小学校 田中幹輝さん 6年)
- 歯みがきを 心がけたら 歯がえがお (京都市立御所南小学校 青木希歩さん 4年)

※その他の入選作品については、京都府歯科医師会のホームページをごらん下さい。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

京都府歯科医師会 <http://www.kda8020.or.jp/>

